

### 「花かご」のタペストリーの作り方

#### 使用クローバー用品

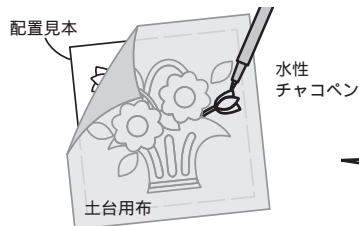
花のアップリケパターン...03 花かご  
ぬいしろライナー3mmまたは5mm  
アップリケピン  
ロータリーアイロン台  
ウォーキングフット  
布切はさみ、糸切はさみ  
水性チャコペン、フープ、シンプル

#### 使用材料

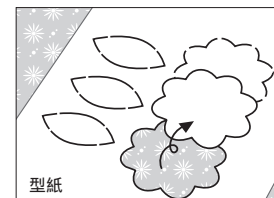
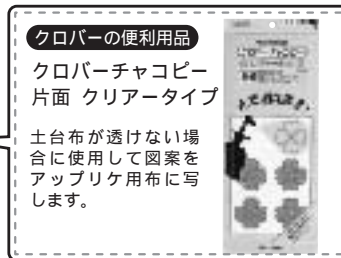
アップリケ用布...各色適量  
土台用布...36cm×36cm  
キルト綿・裏打ち布...各40cm×40cm  
パイアス布...65mm×160cm分  
キルト糸、しつけ糸

#### 仕上がりサイズ

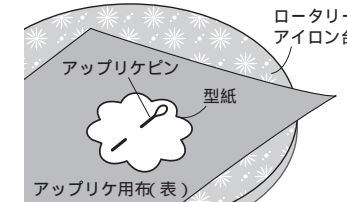
約36cm×36cm



①「配置見本」の図案に土台用布をのせ、「水性チャコペン」などで図案を写します。



② 実物大型紙(カット済み)から各型紙(ピース)を抜き取ります。



③ アップリケ用布に型紙をピンでとめます。



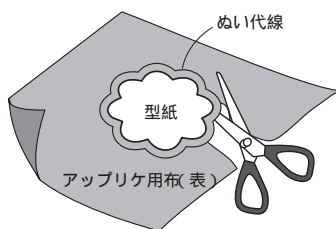
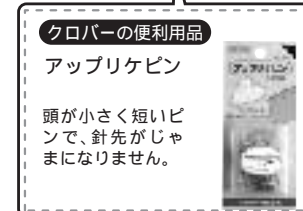
④ 小さいピースは、その型紙のぬい代線をフリーハンドで描きます。



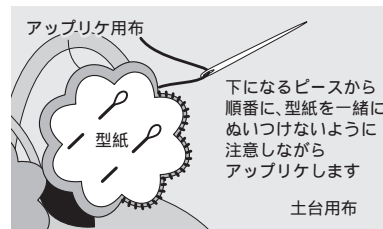
⑤ 大きいピースは、ぬいしろライナーを使ってぬい代線を描きます。



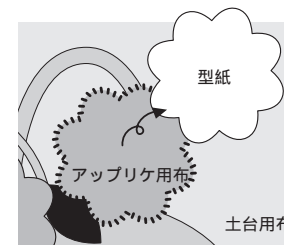
⑥ ピンを抜いて、型紙をアップリケ用布にアイロンで仮接着します。



⑦ ぬい代線に沿って、アップリケ用布をカットします。



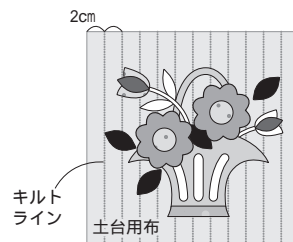
⑧ アップリケ用布(ピース)をピンで土台用布にとめ、アップリケ(表面参照)します。



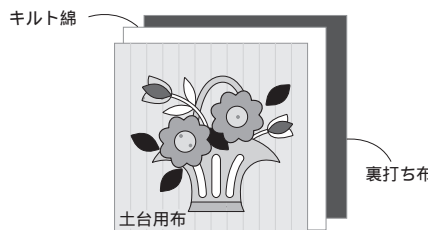
⑨ アップリケをしたら、型紙ははずします。



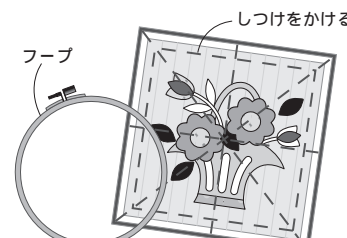
⑩ 下から順番に⑧~⑨の要領で、アップリケ用布(ピース)を順番にアップリケしていきます。



⑪ 図を参考に、アップリケ部分を選びながらキルトラインを描きます。



⑫ トップの布(アップリケ用布+土台用布)、キルト綿、裏打ち布を重ねて、中心から放射状にピンをしっかりとめます。



⑬ 中心から放射状にしつけをかけてから周囲にもしつけし、フープにしっかりとめはめます。

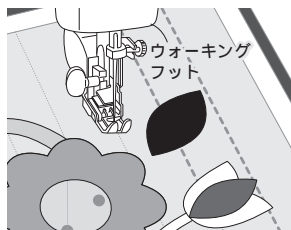


⑭ アップリケ用布(ピース)のすぐ隣の土台用布に落としキルトをします。

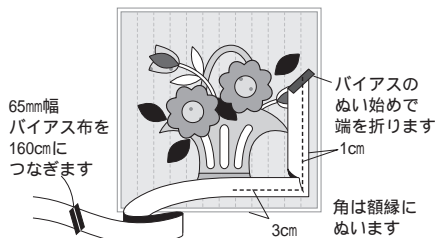
#### クローバーの便利用品

#### ウォーキングフット

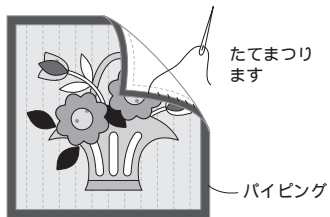
ミシンキルト(直線のステッチ)に、キルトの素材を上下からはさんで送るので、ずれずにスムーズにぬえます。



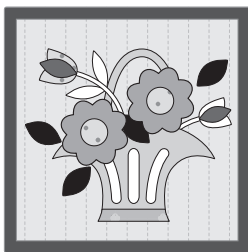
⑮ フープからはずし、ウォーキングフットでキルトラインに沿いながら、アププリケを避けてキルトイングをします。



⑯ トップの布の大きさに合わせてキルト綿と裏打ち布をカットし、65mm幅のバイアス布を中表に合わせてぬいます。

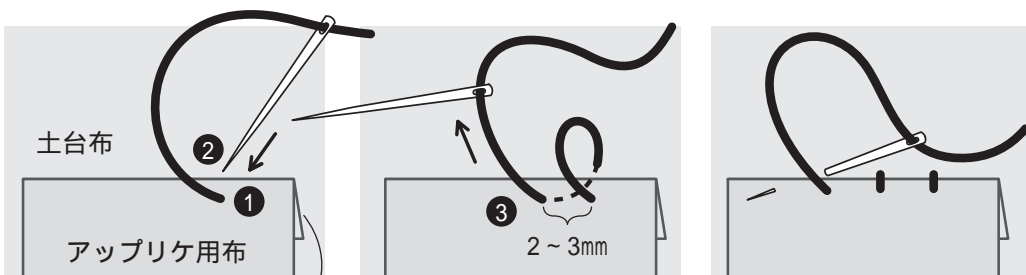


⑰ バイアス布を折り返してキルトの裏側で1cm折り込み、たてまつりながらバイピングします。



⑱ できあがりです。

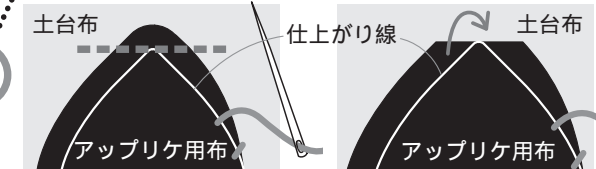
たてまつり...糸がほとんど見えないようにぬう方法です。



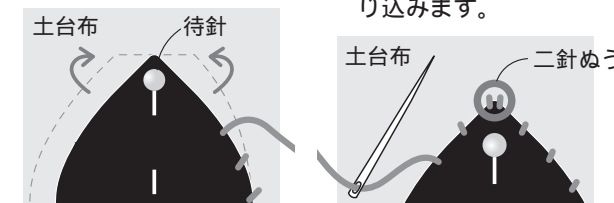
ぬい代の折り込み分

### 花のアププリケ(たてまつり)をする

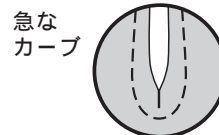
#### 尖った部分 凸部分をまつる方法



- ① 凸部分の2cmほど手前で針を休めます。
- ② 凸部分のぬい代を図のようにまっすぐ裏に折り込みます。



- ③ 次に、凸部分の左右のぬい代をそれぞれ裏に折り込み、待針でとめます。
- ④ 凸部分までたてまつりをし、そこで針を出しきって二針ぬいます。続きもたてまつりします。

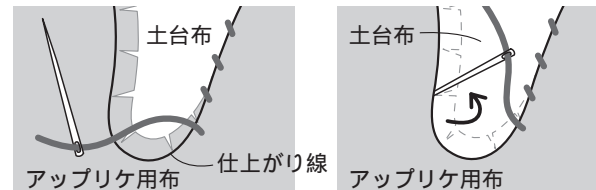


急なカーブ

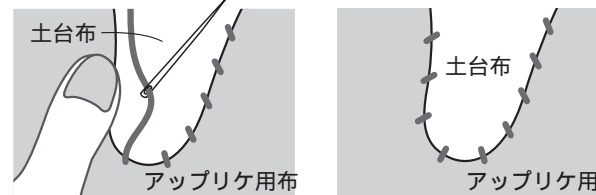


ゆるやかなカーブ

#### U・V部分 凹部分をまつる方法



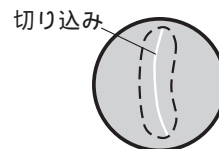
- ① 凹部分の1cmほど手前で針を休めます。
- ② 針を使ってぬい代を裏にしっかり折り込みます。



- ③ 折り込んだ箇所を針を持たない指でしっかり押さえ、ぬい進めます。
- ④ アププリケ用布にやや深めにかかりながら、細かくたてまつりします。

小さくくり抜きたい所は、図のように切り込みを入れて折り込みます。

凹部分のぬい代に切り込みを入れると、折り込みやすくなります。



切り込み